



平成 26 年 7 月 10 日

各 位

会 社 名 東洋電機製造株式会社
(コード番号 6505 東証 1 部)
代表者名 代表取締役社長 寺島 憲造
問合せ先 執行役員 経営企画部長 大坪 嘉文
(TEL 03-5202-8122)

新中期経営計画「NEXT 100 ～100 年のその先へ～」について

当社グループは、平成 24 年 7 月 11 日に発表した中期経営計画「ダッシュ 2015」(2012 年 6 月～2015 年 5 月) について、その後に生じた経営環境の変化や対処すべき課題等を踏まえて見直しを行い、新たに 2016 年度(2017 年 5 月期) を最終年度とする新中期経営計画「NEXT 100 ～100 年のその先へ～」を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

「NEXT 100」においては、「ダッシュ 2015」で築いた基盤のもと、長期ビジョンの実現に向けてさらなる成長軌道を描けるよう、以下の基本方針にもとづく施策の推進に積極的に取り組んでまいります。

1. 長期ビジョン

創業以来の卓越したモータドライブ技術と躍進する先端技術を融合し、グローバルな事業展開を通じて地球環境にやさしい社会インフラシステムの実現に貢献してまいります。

2. 基本方針

2018 年の創立 100 周年以降を見据え、新時代に相応しい東洋電機グループを創造するため、経営基盤の抜本的強化を図りつつ企業価値の飛躍的増大を目指します。

～ “創業 100 年の先へ” のもと、500 億円企業としての経営基盤強化を図る 3 年とします ～

- ① 国際競争力の強化
- ② 安定した事業収益構造の構築
- ③ 生産体制の再構築
- ④ 技術開発の推進
- ⑤ 新事業の立上げ
- ⑥ グローバル展開を支える人材の育成

3. 主要施策

- ① 国際競争力の強化
 - ・ 中国・米国・韓国・インド・台湾市場でのグループ海外拠点を中心とした事業推進
 - ・ 東南アジア拠点によるブランド構築および事業展開

- ・ アライアンスを活用した新規市場開拓
- ② 安定した事業収益構造の構築
- ・ 国内マザーマーケットにおけるシェア拡大
 - ・ 産業事業の収益力安定化
- ③ 生産体制の再構築
- ・ 生産能力拡大と 100 年以降を見据えたグローバル生産体制の確立
 - ・ サプライヤ管理などグローバル品質管理体制の強化
 - ・ 基幹システムの再構築
- ④ 技術開発の推進
- ・ 斬新なアイデアの実現に向けた若手人材の積極活用
 - ・ 大学等の研究機関への積極派遣による高度技術者育成
- ⑤ 新事業の立上げ
- ・ 分散電源、電気化（電動化）事業の推進
- ⑥ グローバル展開を支える人材の育成
- ・ 次世代人材の確保と能力開発システムの構築
 - ・ グローバルな事業推進・展開を支える執務・生活環境整備
- ⑦ CSR の推進

4. 経営数値目標（連結）

最終年度（2017 年 5 月期）に目標とする数値は以下のとおりです。

(億円)

	2014 年 5 月期 (実績)		2017 年 5 月期 (計画)
売上高	349.5	➔	500
営業利益 (営業利益率)	10.7 (3.1%)		30 (6%)
経常利益	10.3		32
純利益	6.4		19
海外売上高 (海外売上比率)	128.3 (36.7%)		250 (50%)
《セグメント売上高》			
交通事業	222.0		310
産業事業	109.2		160
情報機器事業	18.3		30

以上